

## 再評価結果（令和3年度事業継続箇所）

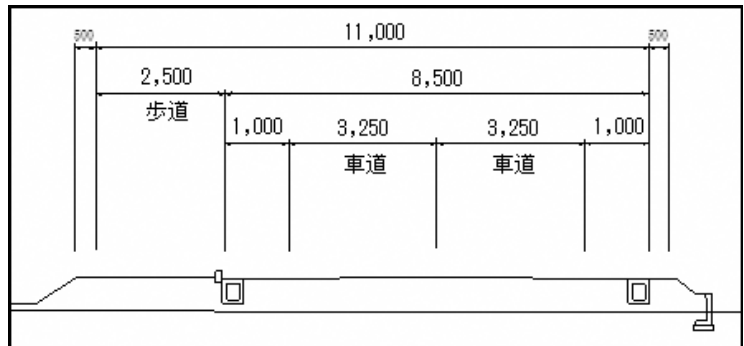
担当課：道路局 環境安全・防災課  
担当課長名：荒瀬 美和

事業名	空港・港湾等アクセス 主要地方道 門司行橋線（行橋市工区）	事業区分	地方道	事業主体	福岡県						
起終点	自：福岡県行橋市大字今井 至：福岡県行橋市大字沓尾			延長	0.84km						
事業概要	本事業区間に並行する現道は線形不良区間や幅員狭小箇所が存在し、円滑な交通に支障を来している。その解消のため、行橋市の事業と併せ、行橋市今井から行橋市沓尾に至る0.84kmのバイパス整備を実施するもの。										
H23年度事業化	都市計画決定無し	H27年度用地着手	H30年度工事着手								
全体事業費	約20億円	事業進捗率	約50%	供用済延長	— km						
計画交通量	5,300台/日										
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	総費用 (事業費)/ (事業全体)		総便益 (残事業)/ (事業全体)							
	(残事業)	9.2/20億円 事業費：8.6/19億円 維持管理費：0.6/0.6億円		23/23億円 走行時間短縮便益：21/21億円 走行経費減少便益：1.6/1.6億円 交通事故減少便益：0.0/0.0億円							
基準年	令和2年										
感度分析の結果	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">(事業全体) 交通量：B/C=1.0~1.3 (交通量 ±10%)</td> <td style="width: 50%;">(残事業) 交通量：B/C=2.2~2.7 (交通量 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業費：B/C=1.1~1.2 (事業費 ±10%)</td> <td>事業費：B/C=2.3~2.7 (事業費 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業期間：B/C=1.1~1.2 (事業期間±20%)</td> <td>事業期間：B/C=2.4~2.5 (事業期間±20%)</td> </tr> </table>					(事業全体) 交通量：B/C=1.0~1.3 (交通量 ±10%)	(残事業) 交通量：B/C=2.2~2.7 (交通量 ±10%)	事業費：B/C=1.1~1.2 (事業費 ±10%)	事業費：B/C=2.3~2.7 (事業費 ±10%)	事業期間：B/C=1.1~1.2 (事業期間±20%)	事業期間：B/C=2.4~2.5 (事業期間±20%)
(事業全体) 交通量：B/C=1.0~1.3 (交通量 ±10%)	(残事業) 交通量：B/C=2.2~2.7 (交通量 ±10%)										
事業費：B/C=1.1~1.2 (事業費 ±10%)	事業費：B/C=2.3~2.7 (事業費 ±10%)										
事業期間：B/C=1.1~1.2 (事業期間±20%)	事業期間：B/C=2.4~2.5 (事業期間±20%)										
事業の効果等	<p>①走行性及び安全性の向上 行橋市工区の開通により、現道の交通がバイパスへ転換し、走行性の向上及び現道の歩行者の安全・安心の確保が図られる。</p> <p>②産業活動の支援 行橋市工区の開通により、工業地帯間の交通機能が強化され、地域産業の支援が図られる。</p> <p>③観光振興による地域の活性化 行橋市工区の開通により、周防灘沿いに観光ルートが形成され、地域の活性化が図られる。</p>										
関係する地方公共団体等の意見	・地域住民説明会を実施し、周辺住民と合意形成を図っている。										
事業評価監視委員会の意見	・「事業継続」することは「妥当」である。										
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	・特になし。										
事業の進捗状況、残事業の内容等	・用地取得率100%、事業進捗率約50%										
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	・用地買収が完了しているため、計画的に道路改良工事、橋梁工事を推進していく。										
施設の構造や工法の変更等	・他工事との工程調整による建設発生土の有効利用など、コストの縮減に努めていく。										
対応方針	事業継続										

対応方針決定の理由

- ・事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。